原本不良

捕獲事件記録

事件番號	受理年月日	拿捕船名	擔任評定官	檢察官	書記
第六八六號	昭和十八年十二月二十日	瑞典國 ヨット カーリン	澁谷、小野	古賀	稻垣、永田

拿捕シタル艦船部隊及指揮官	拿捕セラレタル船舶船長	訴願期間滿了日	終局年月日	抗議期間滿了日
上海港務部長		昭和十九年八月十九日	昭和十九年九月八日	昭和十九年九月二十九日

佐世保捕獲審檢所

佐捕第十九號

南長48

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

昭和　年　月　日佐捕甲乙第　號ヲ以テ擔任評定官指名ノ件檢察官ニ通知濟

昭和一八年一二月二八日佐捕甲乙第九二八號ヲ以テ事件受理ノ件内閣ニ報告濟

昭和一九年二月三日佐捕乙第四八號ヲ以テ擔任評定官變更ノ件檢察官ニ通知濟

昭和十九年十月一日佐捕乙第四〇七號ヲ以テ検定確定ノ旨内閣ヘ報告済

昭和十九年十月四日佐捕乙第四二號ヲ以テ検定書ヲ佐鎮長官及検定執行方嘱託済

文書ノ標目	丁數	備考
送致書	一	
船舶拿捕ニ関スル調書	二	
聴取書（メリー・ハルトマン）供述	三	
〃（齋藤三郎）	七	
〃（メリー・ハルトマン）	一〇	
〃（アルロツク）供述	一三	
調査書	一七	
意見書	一八	
公告掲載呼出状（支那語日本語併記）	一九	

佐世保捕獲審檢所

佐世保捕獲審檢所

文書ノ標目	丁數	備考

佐捕第二十一號　日本標準規格B列四號

上港機密第　　號

昭和十八年十二月十六日　上海港務部長

佐世保捕獲審檢所長官殿

送致書

英　ヨット　カーリン（Karin）

右拿捕船舶ニ付審檢手續相成度別紙船舶拿捕ニ関スル調書相添ヘ此段及送致候

以上

18.12.21

683

文書ノ標目	丁数	備考
関係調書相添ヘ此段及送致候 右拿捕船舶ニ付審検手續相成度別紙添附拿捕ニ ヨット（Karin） 送致書 佐世保捕獲審検所長官殿 上海港務部長 昭和十八年十二月六日 上参機密第　號		

船舶拿捕ニ関スル調書

一、拿捕船舶ノ要目

1. 國籍船種及船名　　ヨット　（Karin）カリン
2. 船籍　　上海
3. 當時揭揚ノ國旗有無　　登簿噸數
4. 總噸數　　長サ一七、〇〇〇米 幅一、八〇〇 深サ
5. 用途種別　　遊覧用
6. 建造進水年月日　　不詳
7. 船長其他乘員國籍住所氏名　　不詳
8. 所有者ノ國籍住所氏名（又ハ法人ノ名稱）上海ヨット倶樂部會員

以上ハ軍ニ於テ豫ネテ蒐集調査シ居リタル情報及資料等ニ依リ判明セリ

二、本官ハ支那方面艦隊司令長官ノ命ニ基ク第一警戒隊指揮官ノ命ニ依リ前記船舶ヲ臨検シタリ

三、本官ハ前記船舶内ヲ捜索シタル結果第一項記載ノ如ク敵性ヲ有スルコト明瞭ニシテ拿捕スベキモノナルコトヲ確認シ第

一、警戒隊指揮官ノ命ニヨリ之ヲ拿捕シタリ
二、臨検拿捕ノ日　昭和十六年十二月八日
三、同　場所　中華民國上海港内
四、本官ハ當時船内ニ船舶書類、通貨有價證券貴重品及載貨ノ有無ニ付調査シタルニ之ヲ發見セズ

昭和十六年十二月八日
第一警戒隊江上警戒隊
臨検士官　齋藤方郎

聴取書

昭和十八年十一月十四日上海在勤海軍武官府ニ於テ支那方面艦隊拿捕船舶處理委員會委員井本敏雄ニ對シメリー・ハルトマン（Mary Hultman）ハ左ノ通陳述セリ

氏名　メリー・ハルトマン（Mary Hultman）
住所　上海ルート・メニーニー（Route Magniny）一番
年齢　四十二歳（一九〇二年三月三十日生）
職業　無職
出生地　ニューヨーク
國籍　瑞典

一、私ハ一九二九年來滬シ一九三〇年十月瑞典人トルステン・ハルトマン（Torsten Hultman）ト結婚シマシタ、夫ハスエデイッシュ・マッチ・コンパニー（Swedisch Match Company）ニ勤務シテ居マシタカ、一九四一年

七月同會社ノ支配人トナリ一九四三年六月死亡シマシタ

一、一九四〇年春頃私カ日本ニ旅行ニ行ツテ居ル間ニ夫ハヨツト・カリン（Karin）ヲ買ヒマシタ、瑞典人ノ友人ニ聞イタ所ニ依レハ賣主ハ英人サー・ヴイクター・サツスーント聞イテ居マシタカ確實テハアリマセン

一、買取ツテカラハ上海港内テ遊覧用ニ使用シテ居マシタ、ソレテ海關ノユリバスモ取得シテ居ナカツタ様ニ思ヒマス

本船ノ賣買ニ關スル證憑書類ハアリマセン、又領事館ヘモ登錄ハシテアリマセンテシタ

一、一九四一年秋本船ハ上海ヨツト倶樂部構内ノ陸上ニ引揚ケテ置キマシタカ大東亞戰爭勃發ト共ニ同所カ日本海軍ニ依リ拿捕サレマシタ、本船ハ私ノ所有ナルニ付速ニ返還サレル樣御願ヒ致シマス

右陳述ニ相違ナキコトヲ認メ左ニ署名セリ

Mary Hultman

支那方面艦隊軍捕獲船舶處理委員會委員
海軍大尉　井本敏雄

右謄本也

昭和十八年十二月十四日

支那方面艦隊令捕獲船舶処理委員会委員

海軍大尉　井本敏雄（印）

R O Y A L
SWEDISH CONSULATE GENERAL

六

To whom it may concern.

This is to certify that a racing yacht by name of "Karin" laid up in the former Shanghai Yacht Club, Yangtszepoo, is the property of Mrs. Mary Hultman, a Swedish subject. The yacht in question was bought in the spring 1940 by Mrs. Hultman's late husband, Mr. Torsten A. Hultman, a Swedish subject.

Shanghai in the Royal Swedish Consulate General,
4th September 1943.

(Sgd.)

(Malte Pripp)
Acting Consul General.

右謄本也
昭和十八年十二月十四日
支那方面艦隊捕獲船舶処理委員会委員
海軍大尉 井本敏雄

右謄本也
昭和十八年十二月十四日
支那方面艦隊捕獲船舶処理委員会委員
海軍大尉 井本敏雄

支那方面艦隊捕獲船舶処理委員会委員
海軍大尉 井本敏雄

ROYAL
SWEDISH CONSULATE GENERAL

ヨット「カーリン」

To whom it may concern.

This is to certify that a racing yacht by name of "Karin" laid up in the former Shanghai Yacht Club, Yangtszepoo, is the property of Mrs. Mary Hultman, a Swedish subject. The yacht in question was bought in the spring 1940 by Mrs. Hultman's late husband, Mr. Torsten A. Hultman, a Swedish subject.

Shanghai in the Royal Swedish Consulate General,
4th September 1943.

(Sgd.)

(Malte Pripp)
Acting Consul General.

以上謄本也
昭和十八年十二月十四日
支那方面艦隊命 捕獲船処理委員会委員
海軍大尉 井本敏雄 (印)

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

聴取書

ヨット「カーリン」捕獲事件ニ付昭和十九年三月二十四日中華民國上海市上海港務部ニ於テ評定官澁谷八州夫ニ對シ海軍大尉齊藤方郎ノ為シタル申供左ノ如シ

一氏名ハ　齊藤方郎

一年齢ハ　當四十年

一職業ハ　上海港務部部員海軍大尉

一國籍ハ　帝國

一住所ハ　上海港務部

一本官ハ昭和十六年十二月八日帝國ガ米國及英國ニ對シテ宣戰シタ直後ニ上官

ROYAL
SWEDISH CONSULATE GENERAL

To whom it may concern.

This is to certify, that a racing yacht by name of "Karin" laid up in the former Shanghai Yacht Club, Yangtszepoo, is the property of Mrs. Mary Hultman, a Swedish subject. The yacht in question was bought in the spring 1940 by Mrs. Hultman's late husband, Mr. Torsten A. Hultman, a Swedish subject.

Shanghai in the Royal Swedish Consulate General, 4th September 1943.

(Sgd.)

(Malte Pripp)
Acting Consul General.

以上謄本也

ノ命令ニ依リ本件船舶ヨットカーリンヲ拿捕致シマシタ其ノ手續ハ本官作成ノ御示シノ船舶拿捕ニ關スル調書ノ通リデアリマス夫レデ本官ガ施行シタ手續ノ經過ハ同調書デ御了解ヲ願ヒマス

一　本件船舶ノ總噸數ハ他ニ同ジ程度ノモノガ多カツタノデ船体ハ長サ幅深サ等デ特定スル様ニシテ置イタノデアリマス一寸見タ丈ケデハ總噸數ハ必ズシモ正確ニ測ルコトガ出來ナイノデ同ジ様ナ船舶ノ混同ヲ避ケル爲之ヲ表示シナカツタノデアリマス

一　本件船舶ハ拿捕當時ニハ國旗ヲ揭ゲテ居マセヌデシタ併シ豫テカラノ調査ニ依ルト同船舶ガ主トシテ英國人ニ依ツテ組織經營セラレテ居タ上海ヨット倶樂部ノ泊地ニ出入シ又ハ其ノ附近ニ繫留セラルヽモノデアルコトハ明カデアツタノデアリマス又拿捕ノ際我ガ同盟國人若ハ中立國人ノ所有ニ屬スルモノト認メラルヽ根據モ全然ナカツタノデアリマスソシテ本件船舶ハ同時ニ拿捕シタ他ノ英米船

船ノ中ニ混在シテ居タノデ大体英米國人ノ所有ニ属スルモノト認メラル、情況ニ在ツタノデ拿捕シタ次第デアリマス其ノ後念ノ為御廳第六九七號事件ニ提出シタ税關報告書副本ニモ明カナヤウニ税關等ニ照會シ其ノ所有者ヲ取調ベマシタガ依然同盟國人若ハ中立國人ノ所有ナルコトハ判明シナカツタノデアリマス

一 現在利害関係人ハ所在不明トカ各所ニ收容中トカデ取調ハ殆ト不可能カト思ハレマス

右ハ書記之ヲ録取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違ナキ旨陳述シタルニ依リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審檢所評定官

佐世保捕獲審檢所 書記

通事 （無）

申供者

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

聴取書

ヨットカーリン捕獲事件ニ付昭和十九年

三月二十五日中華民國上海市在上海海軍武官府ニ於テ

評定官渋谷八州夫ニ對シメリイ

ハルトマンノ為シタル申供左ノ如シ

一氏名ハメリイハルトマン（MARY HULTMAN）

一年齢ハ當四十三年

一職業ハ無職

一國籍ハ瑞典國

一住所ハ上海市ノBOUTE MAGNIY

一、私ハ英語ヲ話シ貴官ノ英語ヲ了解スルコト

ガ出来マス

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一、私ハ瑞典国人ニ相違アリマセヌ
此ノ時評定官ハ記録第　丁以下ノ聴取書勝本ノ要旨ヲ英語ニ翻訳シツヽ読聞ケタリ
一、私ハ此ノ前取調官ニ対シ右様申上ケテ居リマス又事実ハ其ノ通リデアリマス
一、私ノ亡夫カ此ノ事件ノコットワカーリンシヲ買受ケタコトハ間違アリマセヌ
一、其ノコットノ売買ノ時私ハ恰度日本ニ旅行シテ居マシタノデ其ノ取引ニ実際立会ッテ居ル訳デハアリマセヌ其ノ話ハ当地ニ帰ッテ来テ夫カラ聞キ其ノ船ガ私共ノモノニナッテ居ルコトヲ知ッタノデ

アリマス斯様ナ次第デ一切夫ガヤッタコトデ私ニハ其ノ時ノ詳シイ事情ハ判リマセヌ夫ノ残シタ証拠書類、日記往復ノ手紙等モ見付カリマセヌ併シ代金ハ「ナショナル、シティー」銀行宛ノ小切手デ支払ッタ筈デスカラ其ノ銀行ノ方ヲ御調ベ下サレバ其ノ支払ノコトガ判ルト思ヒマス又夫ハ上海ヨット倶楽部ノ会員デアリマシタカラ其ノ方ヲ御調ベ下サレバ夫ガ此ノ船ヲ持ッテ居タコトガ判ルト思ヒマス
相違ナイノデアリマスガ其ノ事実ハ只今私ノ方

カラ適当ナ証拠ヲ出スコトガ出
来ナイノデアリマス
一、夫ガ此ノ船ヲ買受ケタノガ一九四〇
年春頃デアッタコトハ私ノ日本
旅行ノ美シイ思出ニ依ッテ明カデ
アリマス
一、此ノヨットニハ平常ハ母国旗ヲ掲ゲテ
居リマシタ併シ今年捕獲サレタ時ハ何ウカ判
リマセヌ
一、私ハ亡夫ノ遺産デ二人ノ子供ト生活シテ居
マスガ上海ハ物價ガ高ク困ッテ居リマス此ノ船
ヲ返シテ下サレバ早速売却シテ生活費ニシ度イト思ヒマス

加十三字

右ハ書記之ヲ録取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違
ナキ旨陳述シタルニ依リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審検所評定官 [signature]

佐世保捕獲審検所 書記 [signature]

通事 （無）

申供者 [signature]

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

聽取書

ハウスボートネイラー捕獲事件ニ付昭和十九年四月十七日上海市浦東敵國人集團生活所ニ於テ評定官澁谷八州夫ニ對シアルロツクノ爲シタル申供左ノ如シ

一 氏名ハ　アルロツク　(RODNEY LOCK)

一 年齢ハ　當四十六年

一 職業ハ　無職(元上海水道株式會社副支配人)

一 國籍ハ　英國

一 住所ハ　上海市浦東敵國人集團生活所

一、私ハ貴官ノ英語ヲ了解スルコトガ出來マス

一、私ハ大東亜戰爭勃發當時 SHANGHAI YACHT CLUB ノ VICE-COMMANDER ヲシテ居リマシタノデ同 CLUB ノコトハヨク存ジテ居リマス

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一、同 CLUB ハ上海市カラ黄浦江ヲ約十八哩遡ツタ閔行（MING-HONG）ト云フ處カラ更ニ約半哩遡ツタ同江ノ南岸ニ在リマス其處ニハ同 CLUB ノ本據トシテ約十七 MOW（畝歩）ノ建物ガアリマス

一、同 CLUB ハ會員ノ HOUSE BOAT（屋根船）又ハ YACHT（快走艇）ニ依ル快遊ヲ目的トスル同好者ノ會デアリマス我ガ國ノ者ハ斯樣ナ會ヲ何ト云ヒマスカ私ノ考ヘデハ FIRM（商會）ミタヤウテモノデハナイカト思ヒマス COMPANY（會社）ミタヤウニ法人トシテ組織セラレタモノデハアリマセヌ其ノ組織モ大雜樸ナ形式立ツタモノデアリマセヌ其ノ主ナル幹部ハ次ノ通リデアリマス

COMMANDER H.M. MANN BRITISH（英國人）

VICE COMMANDER R. LOCK 〃

REAR COMMANDER O.D. TERRELL AMERICAN（米國人）

SECRETARY & COMMITTEE

W. HAMILTON BRITISH（英國人）

一、會員ハ大體百名カラ二百名ノ間ヲ上下シテ居リマシタ其ノ約四分ノ三ハ英國人デアリマシタ

一、會員ハ同 CLUB ニ其ノ所有ノ HOUSE BOAT ナリ YACHT ナリヲ登錄スルコトニナツテ居リマシタ其ノ帳簿ハ特ニ名稱ハアリマセヌデシタ夫レニハ所有者ノ氏名、船ノ名稱、船體ノ尺度噸數、[illegible]艤ノ樣式等ヲ記入シテ居タヤウデアリマス

一、會員ガ HOUSE BOAT ヤ YACHT ヲ使用スル時ニハ其ノ所有者ノ母國旗ト同 CLUB ノ三角旗トヲ掲揚スルコトトナツテ居リマシタ船ヲ使用シナイ時ニハ多クハ旗ヲ下シ船ノ中ニ置イテ置クヤウデアリマシタ尤モ其ノ時デモ多クハ船尾ニ小サイ母國旗ヲ立テ、置クヤウデアリマシタ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一、NAILER（第六八〇號事件）ハ HARRIS トカ云フ英國人ノ所有デアリマス

一、MARION（第六八四號事件）ハ名前ハ思出セマセンガ英國人ノ所有デアリマス

一、KARIN（第六八六號事件）ハ HULTMANN ト云フ瑞典國人ノ所有デアリマス併シ同氏ハ既ニ亡クナツテ居ル筈デアリマス

一、DRAGONFLY（第六八七號事件）ハ FREWIN ト云フ英國人ノ所有デアリマス

一、LANCASTRIA（第六八八號事件）ハ名前ハ思出セマセンガ英國人ノ所有デアリマス

一、KISJA（第六八九號事件）ハ TROLLE ト云フ丁抹國人ノ所有デアリマス同氏ハ戰前最近ニ會員トナツタノデ記憶シテ居リマス

一、ELLEN（第一一一號事件）ト EILEEN（第六九〇號事件）ハ孰レモ BERENTS ト云フ諾威國人ノ所有デアリマス

一、ZULEIKA（第六九九號事件）ハ WEBB ト云フ英國人ノ所有デアリマシタガ CLAVERING ト云フ英國領事ニ雇傭サレテ居ルト思ヒマス

一、MAVIS（第六七七號事件）ト LILY（第六九六號事件）ハ會員ノ所有デアリマセヌ

一、私ハ滬東ノ東溝（TONG KOW）CREEK（堀江）ト云フ處ヲ知ツテ居リマス同 CREEK ハ上海市カラ黄浦江ヲ下ツタ同江ノ南岸ニ在リマス其處ハ船ノ繋留ニハ便利ノ良イ處デアリマス特ニ颱風ノ時等ニ然リデアリマス私共ノ會員ノ中デ其處ニ船ヲ寄セタコトノアル人モアルト思ヒマス

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一、私ハ以上ノ事項ヲ貴官ニ申上ゲマシタ之ハ私ノ知ル限リニ於テハ王確デアルト申上ゲルコトガ出來マス此ノ點ニ※印ヲ附シテ署名シ度イト思ヒマス

右ハ書記之ヲ録取シ評定官之ヲ英語ニ翻譯シツツ本人ニ讀聞カセタル相違ナキ旨陳述シタルニ依リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審検所評定官　澁谷八州夫

佐世保捕獲審検所書記　黒木武良雄

申供者　R. LOCK ※

右謄本也

昭和十九年六月二日

佐世保捕獲審検所書記

稲垣鉄夫

（捕獲事件第六八〇號事件記録ニ編綴ノ原本ニ依リ之ヲ作成ス）

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

佐世保検察官

佐捕乙第二五九號
事件番號第六八六號

調査書

瑞典国ヨット「カーリン」捕獲事件ニ付事實ノ調査ヲ了ヘタルヲ以テ之ガ取調書類ハ拿捕シタル艦船部隊指揮官ノ送致書ト共ニ別冊記錄ニ編綴致置候條送致書ノ附屬書類相添ヘ別冊記錄及送付候

昭和十九年六月九日

佐世保捕獲審検所
謙任評定官 [signature]

佐世保捕獲審検所検察官 御中

佐世保捕獲審検所

佐世保検察官

昭和十九年六月十日受

佐捕乙第四十三號

事件第六八六號

意見書

瑞典國ヨット「カーリン」

本件事案ヲ精査致候處右ハ敵船ナルコト明カナルニヨリ捕獲ストノ檢定可相成モノト思料候也

昭和十九年六月二十三日

佐世保捕獲審檢所

檢察官 德永榮吉

檢察官 古賀俊治

佐世保捕獲審檢所

擔任評定官 渋谷八州丈 殿

事件番號第六八六號

本件ニ付昭和十九年七月十一日附佐捕乙第二九八號ヲ以テ內閣印刷局業務部官報課並ニ日本タイムス社ニ左記要領ノ公告掲載方ヲ囑託シタリ

昭和十九年七月十一日

佐世保捕獲審檢所

記

本件船舶ハ帝國海軍ノタメ拿捕セラレ當廳ニ於テ審檢ヲ爲スニ依リ利害關係人ハ公告ノ翌日ヨリ起算シテ三十日以內ニ各船舶每ニ書面ヲ以テ當廳ニ訴願スルコトヲ得

右公告ス

昭和十九年七月二十日官報並ニ日本タイムスニ公告掲載濟

長官

擔任評定官

理事官

佐世保捕獲審檢所

譯文

拜啓仕候陳者去ル七月二十日ノ官報ヲ以テノ
御公告ニ依レバ在上海瑞典國臣民マアク、
ハルフマン殿所有ノ快遊艇(ヨット)「カアリン」
號(Karin)ハ日本海軍ノ捕獲スルトコロト
ナリ事件番號第六八六號事件トシテ
佐世保捕獲審檢所ニ於テ御審理相成ベ
ク候由就テハ小官ハ上記所有者ノ爲メ當
瑞典國船舶ノ捕獲ニ對シ異議ノ申立ヲ
爲シ且又並テニ同船舶ノ解放致サルヽヤウ
御處置相成度奉懇願候
上記ノ所有者ト同樣當船舶ハ無論[illegible]カ

日本標準規格B列五號

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ニ瑞典国籍ノモノニテ御座候、而シテ此ノ事実ハ
公告ニ依ル（Public Notice）日本ノ各官憲ニテモ
亦公認済ノモノニテ御座候此ノ故ニ当帆
船ハ嘗テ不法ノ道ニ使用セラレタル事無ク従ツ
テ仮令ショウド思ワテモ日本海軍官憲トシテ当
帆船ノ捕獲ヲスベキ何等法律的理由ハ無之
モノニ御座候且又貴庁ヨリ御要求ノ節ハ
当「スウド」ニ関スル追加証拠物ヲ当公使館ハ
勿論（書述）提供スルノ準備アル事ヲ切ニ陳述
申上候

敬白

千九百四十四年八月十日

佐世保捕獲審検所

日本標準規格B列五號

佐世保捕獲審検所

在東京
瑞典公使館
公使 ダリユバアレ（不詳）
（署名）
（公使館印捺印）

佐世保捕獲審検所
長官殿

右翻訳ス
昭和十九年八月二十一日
通訳嘱託
竹内秀三

日本標準規格B列五號

ROYAL SWEDISH LEGATION
TOKYO

長崎縣
佐世保市
佐世保控訴裁判所
御中

To the President of the Sasebo Pri

麻布351

書留
速達

配達指定
局廻戻
郵便局

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ROYAL SWEDISH LEGATION
TOKYO

長崎県
佐世保市
佐世保捕獲裁判所
御中

To the President of the Sasebo Prize Court,

書留
速達

麻布351

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

AL SWEDISH LEGATION
TOKYO

長崎縣
佐世保市
佐世保捕獲裁判所

To the President of the Sasebo Prize Court,

書留
速達

麻布351

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

SWEDISH LEGATION Tokyo, August 10th, 1944.

To the President of the Sasebo Prize Court.

Sir,

According to an announcement published in the "Official Gazette" on July 20th, last, a Swedish yacht named "Karin", owned by the Swedish subject Mrs. Mary Hultman, Shanghai, has been captured by the Imperial Navy and the case, the number of which is 686, is now to be examined at the Sasebo Prize Court.

Referring to this announcement I have the honour hereby to address to the Prize Court a protest on behalf of the owner against the capture of this Swedish vessel and request that steps to secure its release be taken as soon as possible.

The yacht as well as its owner are unquestionably of Swedish nationality which has also been recognized according to the Public Notice by the Japanese authorities. In view of the fact that the yacht has not been used in any illegal way there consequent-

SWEDISH LEGATION Tokyo, August 10th, 1944.

To the President of the Sasebo Prize Court.

Sir,

According to an announcement published in the "Official Gazette" on July 20th, last, a Swedish yacht named "Karin", owned by the Swedish subject Mrs. Mary Hultman, Shanghai, has been captured by the Imperial Navy and the case, the number of which is 686, is now to be examined at the Sasebo Prize Court.

Referring to this announcement I have the honour hereby to address to the Prize Court a protest on behalf of the owner against the capture of this Swedish vessel and request that steps to secure its release be taken as soon as possible.

The yacht as well as its owner are unquestionably of Swedish nationality which has also been recognized according to the Public Notice by the Japanese authorities. In view of the fact that the yacht has not been used in any illegal way there consequently could be no legal reason for the Japanese naval authorities to effect its seizure.

Furthermore I wish to state that the Legation naturally are prepared to furnish additional evidence regarding the yacht as may be required by the Prize Court.

I have the honour to be

Sir,

Your obedient servant,

H. Bagge

Minister for Sweden.

SWEDISH LEGATION IN TOKYO

19.8.18

56

佐藤

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

別紙添附

條二普通第一二四號

昭和十九年八月二十一日

外務省條約局長

佐世保捕獲審檢所長官 殿

瑞典籍船「カーリン」號拿捕事件ニ
關スル件

今般在京瑞典國公使館ヨリ當省ニ對シ客月二十日附官報ニ審檢公告掲載セラレタル瑞典籍「ヨット」「カーリン」號拿捕事件（事件番號第六八六號）ニ關シ在京瑞典國公使ハ貴長官ニ對シ本月十日附書翰ヲ以テ本件「ヨット」拿捕ニ對シ抗議シ且速ニ同船解放ノ措置ヲ講セラレ度旨ヲ要請シタル趣ヲ通報越スト共ニ如何ナル事由ニ依リ帝國海軍官憲カ本件拿捕ヲ爲シタルヤニ付別紙口上書

外務省

（日本標準規格B5）

寫ノ通照會越シタルニ付テハ委細右ニテ御了悉ノ上何分ノ儀至急
御回示相煩度

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

No. 124

SWEDISH LEGATION 1 encl.

N o t e   V e r b a l e.

The Royal Swedish Legation present their compliments to the Imperial Ministry for Foreign Affairs and have the honour to refer to an announcement published in the "Official Gazette" of July 20th, last, according to which the Swedish yacht "Karin", owned by the Swedish subject Mrs. Mary Hultman, Shanghai, has been captured by the Imperial Navy.

The Legation consequently have addressed a letter, dated August 10th, inst., to the President of the Sasebo Prize Court, copy of which is enclosed, protesting on behalf of the Swedish owner against the capture of this Swedish ship, and requesting that steps to secure its release be taken as soon as possible.

In view of the above-mentioned facts the Legation should much appreciate to receive through the kind intermediary of the Imperial Ministry some explanation regarding the circumstances which caused the Imperial Navy authorities to proceed to the capture of the said Swedish vessel.

Tokyo, August 11th, 1944.

Imperial Ministry for Foreign Affairs,
T o k y o.

原本不良

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

C O P Y . Tokyo, August 10th,

To the President of the Sasebo Prize Court.

Sir,

According to an announcement published in the "Official Gazette" on July 20th, last, a Swedish yacht named "Karin", owned by the Swedish subject Mrs. Mary Hultman, Shanghai, has been captured by the Imperial Navy and the case, the number of which is 686, is now to be examined at the Sasebo Prize Court.

Referring to this announcement I have the honour hereby to address to the Prize Court a protest on behalf of the owner against the capture of this Swedish vessel and request that steps to secure its release be taken as soon as possible.

The yacht as well as its owner are unquestionably of Swedish nationality which has also been recognized according to the Public Notice by the Japanese authorities. In view of the fac that the yacht has not been used in any illegal way there conseque ly could be no legal reason for the Japanese naval authorities to effect its seizure.

Furthermore I wish to state that the Legation naturally are prepared to furnish additional evidence regarding the yacht as may be required by the Prize Court.

I have the honour to be

Sir,

Your obedient servant,

BAGGE

Minister for Sweden.

原本不良

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

1

第一二四号

口上書 譯文

拜啓仕候陳者在上海瑞典國臣民「マアリ、ハルツマン」殿所有ノ「ヨツト」「カアリン」號ハ日本海軍ノ拿捕スルトコロトナリシ旨ノ去ル七月二十日ノ官報ヲ以テ公表ニ関シ御照會（申越）中ニ候

當公使館ハ上記瑞典國人所有者ノ為メ當瑞典國船舶ノ捕獲（拿捕）ニ對シ異議ヲ申立ヲ為シ且又速カニ同船解放ノ措置ヲ講ゼラレタキ旨本月八月十日附ノ書面（別紙寫ノ通リノモノヲ）ヲ佐世保審検所上官宛発送仕候就テハ上記ノ事實ニ依リ當公使館ハ如何ナル事由ニ依リ帝國海軍官憲ガ上記ノ瑞典國船舶ヲ拿捕セシヤニ付貴省ノ手ヲ經テ御説明ヲ拜承致ス事叶ヘバ誠ニ幸甚ノ至リニ奉存上候

佐世保捕獲審検所

日本標準規格B列五號

August 10th, inst., to the President of the
copy of which is enclosed, protesting on beha
owner against the capture of this Swedish shi
that steps to secure its release be taken as

In view of the above-mentioned facts the
much appreciate to receive through the kind
Imperial Ministry some explanation regarding
which caused the Imperial Navy authorities to
capture of the said Swedish vessel.

Tokyo, August 11th,

Imperial Ministry for Foreign Affairs,
Tokyo.

2.

敬白

千九百四十四年八月十一日　在東京 瑞典公使館

添付書類 一通

日本帝國

外務大臣閣下

佐世保捕獲審檢所

日本標準規格B列五號

懇

譯文

拜啓仕候陳者去ル七月二十日ノ官報ヲ以テノ公告掲載ニ依レバ在上海瑞典國臣民「マアリ、ハルワマン」殿所有ノ「ヨツト」「カアリン」號（Karin）ハ日本海軍ノ拿捕スルトコロトナリ事件番號第六八六號事件トシテ佐世保捕獲審所ニ於テ御審理相成可ク候由就テハ小官ハ上記ノ所有者ノ爲メ當瑞典國船舶ノ拿捕ニ對シ異議ノ申立テヲ爲シ且又並テニ同船舶ノ釋放致サル、ヨウ御措置相成度奉懇願候上記ノ所有者ト同樣當船舶ハ僅カニ（無論）瑞典國籍ノモノニテ御座候而シテ此ノ事實ハ公表（The Public Notice）ニ依ル日本ノ各官憲ニテモ亦公認濟ノモノニテ此ノ故ニ首

佐世保捕獲審檢所

日本標準規格B列五號

船舶ハ害ヲ不法ノ道ニ使用セラレタル事無リ従ッテ日本海軍官憲トシテ當船舶ノ拿捕ヲ假令「ジヨウト」思ツテモ其ノ拿捕ヲ遂行スベキ何等法律的理由ハ無之モノニ御座候且又貴廳ヨリ御要求ノ節ハ當「ヨット」ニ関スル追加證據物ヲ當公使館ハ當然(勿論)提供スルノ準備アル事ヲ切ニ陳述申上候

一

敬白

一千九百四十四年一月十日

在東京
瑞典國公使館
公使　バッゲ　Bagge

佐世保捕獲審検所

日本標準規格B列五號

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

5

佐世保捕獲審検所長官閣下

右原文ニ依リ翻訳ス

昭和十九年八月二十七日

竹内秀三

日本標準規格B列五號

佐世保捕獲審検所

申請書

捕獲事件第六八六號

右事件ニ付利害關係人ヨリ法定期間内ニ訴願書ノ提出ナキヲ以テ審問ノ手續ヲ爲サズ直ニ檢定相成度候也

昭和十九年九月八日

佐世保捕獲審檢所檢察官　古賀俊郎

佐世保捕獲審檢所長官　杉浦忠雄殿

第六八六號

報告書

本件決定書謄本ハ昭和十九年九月九日當廳檢察官ニ送付シタリ

昭和十九年九月九日

佐世保海軍刑務所

書記 [illegible]

佐捕乙第三九一號

昭和十九年九月十二日

佐世保捕獲審檢所長官

外務省條約局長殿

瑞典國船「ヨツト　カーリン」號捕獲事件ニ關スル件

客月二十一日附條二普通第一二四號標記ノ件ニ付御照會ニ係ル右ヨツト　カーリン號ハ本月八日當捕獲審檢所ニ於テ瑞典國人メリイ　ハルトマンノ所有ニ屬スルコト明ナルノミナラズ他ニ其ノ敵性ヲ認ムベキ根據ナキモノトシテ解放ストノ檢定有之候條參考ノ爲別紙檢定書謄本相添ヘ及回答候

追テ右檢定ニ對スル抗議期間ハ本月二十九日迄ト相成居候ニ付該期間内ニ抗議無之トキハ檢定確定スベク候モ確定ノ有無ニ付テハ後日更ニ通報可致候尚本件ニ關シ曩ニ在東京瑞典公使館ヨリ當審檢所宛カーリン號ノ解放方ニ關スル書翰到來致居候得共同公使館ニハ當方ヨリハ別段回答致サズ候間貴省ヨリ可然通報方御取計相煩度候

附記

「ヨツト カーリン「 Karin 」

「メリイ ハルトマン「 Mary Hultmen 」

「上海ヨツト俱樂部長アル ロツク「 Commander of the Shanghai Yacht Club. R. Lock 」

ヨット カーリン

右ハ別紙檢定書ノ通解放ト檢定相成確定致候條貴廳ヨリ相當海軍官衙ニ委囑シ船長其ノ他正當權利者ニ執行トシテ引渡相煩度捕獲審檢令第三十條ニヨリ此段及囑託候

追而引渡ノ上ハ受領者ヨリ別紙受領書ヲ徵シ回送方御取計相煩度候

昭和十九年十月四日

佐世保捕獲審檢所

檢察官

佐世保鎭守府司令長官 侯爵 小松輝久 殿

六八六号

佐世保捕獲審檢所

日本標準規格B列五號

長官

佐捕乙第四二一號

昭和十九年十月十四日

佐世保捕獲審檢所長官

外務省條約局長殿

瑞典國船「ヨツト カーリン」號捕獲事件ニ關スル件

標記ノ件ニ付御照會ニ對シ客月十二日佐捕乙第三九一號ヲ以テ右ヨツトカーリン號ハ解放ストノ檢定アリタル旨不取敢回答致置候處該檢定ハ同月三十日確定致候ニ付爲念及通報候

追テ右檢定要旨ハ本月十日發行官報第五千三百二十三號ニ揭載有之候間申添候

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

受領書

（事件第六八六號）

昭和十九年十二月十八日 受付

ヨット カーリン

右捕獲事件解放ト檢定確定ノ上執行トシテ御引渡シニ付受領致候

昭和十九年十一月三十日

海軍省兵備局長 保科善四郎

佐世保捕獲審檢所
檢察官 德永榮吉 殿

佐捕乙第四二一號

昭和十九年十月十四日

佐世保捕獲審檢所長 官

外務省條約局長 殿

瑞典國船「ヨット カーリン」號捕獲事件ニ關スル件

標記ノ件ニ付御照會ニ對シ客月十二日佐捕乙第三九一號ヲ以テ右ヨット カーリン號ハ解放ス[illegible]ノ檢定アリタル旨不取敢回答致置候處該檢定ハ同月三十日確定致候ニ付爲念及通報候

追テ右檢定要旨ハ本月十日發行官報第五千三百二十三號ニ掲載有之候間申添候

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp